

平成16年第2回定例会(6/15~23)

議決結果(抜粋)

一般質問から

○議案

平成16年度網走市一般会計補正予算	原案可決
平成16年度網走市老人保健特別会計補正予算	同
網走市税条例の一部を改正する条例制定について	同
網走市重度心身障害者及び母子家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について	同
網走市乳幼児医療費助成に関する条例の一部を改正する条例制定について	同
網走市老人医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について	同
網走市廃棄物の処理及び清掃に関する条例制定について	同
「障害」を「障がい」に改めることについての字句を統一する条例制定について	同
網走市手数料条例の一部を改正する条例制定について	同
網走市公園条例の一部を改正する条例制定について	同
市道の路線認定及び廃止について	同
明治能取線橋梁上部工事請負契約の締結について	同

○意見書案

30人以下学級実現等教育予算の実現を求め、義務教育費国庫負担法を改悪することに反対する意見書提出について	原案可決
地方分権を確立するための真の三位一体改革の実現を求める意見書提出について	同
北海道警察における報償費等不正疑惑の全容解明を求める意見書提出について	同
北方領土問題の解決促進に関する意見書提出について	同
北海道単独医療費助成制度に関する意見書提出について	同
2004年度の北海道地域最低賃金引き上げ・改善を求める意見書提出について	同
地球温暖化防止のための森林吸収源対策の推進を求める意見書提出について	同

藻琴湖の堆積土砂対策について



夢みらい倶楽部 水谷 洋一

問) 藻琴湖を含む藻琴側流域の環境対策として、湖にたまっている土砂を浚渫すべきと考えるが、いかがか。

答) 昨年、女満別町長と東藻琴村長とともに、道庁を訪問し、河川管理者である建設部や水産林務部に堆積土砂の除去を含む総合的な河川管理を要請してきたところである。しかし、現在の藻琴川流域は、現実に土砂の堆積が進んでおり、対策が急務であることは十分認識をしている。ところが、堆積土砂の浚渫には多額の費用を要することから、今後も、北海道へ要望するとともに、流域市町村で実施出来るものは、対応していきたい。環境問題という新しい視点から、活用できる制度はないかと検討しているが、費用対効果の検討が求められることから、なかなか難しいものがある。しかし、地域として大きな課題であると認識しているので、将来を見据えた流域環境のあり方、問題点を模索、検討し庁内の関係各部の横の連携はもちろんのこと、協議会の部会の中で、知恵を出し合い、各関係機関や団体と調整して、さらにお互いの役割分担を明確にするなど、恒久的な対策が実施できるよう引き続き努力していく。

可決された意見書(抜粋)

北海道単独医療費助成制度に関する意見書

北海道では、単独で実施している「重度心身障害者」「母子家庭等」「乳幼児」「老人」など医療給付制度の助成事業について、自己負担一割導入など大幅な改正を3月の道議会で議決したところであります。

医療費負担増により日常的濃厚な医療を必要としている重度の心身障害者や高齢者が、必要な医療を受けられないという事態も想定され、障害者団体や高齢者からは怒りの声が沸き上がっています。

北海道は「道財政立て直し」のために、さまざまな歳出削減を行おうとしています。必要としている人たちから医療を受ける機会を奪い取ることは、まさに「命にかかわる重大事」であります。

よって北海道に対し、道民だれもが安心して医療を受けられるために適切な施策を講ぜられるよう強く要望する意見書を送付しました。

※その他、左の議決結果に記載のとおり、上記の意見書も含め合計7本の意見書を、国会や関係府政庁に送付しました。

編集後記

市議会だより編集委員として二年目に入りました。毎回、限られた紙面の中で、膨大な審議内容や議員活動をいかに市民の皆さんに解りやすくお伝えするか苦労しています。特に、一般質問の応答を五百字の中にまとめ上げる作業は質問された議員の協力のもと作成しています。一方、俳句や短歌のようにはいかないまでも、切り詰め凝縮することによって、ポイントが鮮明になり、より解りやすくなる場合があると感じています。

(H・T)